

面接官の印象に残る決め手はメガネ!? 採用活動直後の生の声を調査

面接の最重要ポイント「第一印象」を巡る面接官と就活生の認識ギャップとは？

今年の本格的な“就活シーズン”の到来に向け、株式会社ジェイアイエヌ（東京本社：東京都千代田区 代表取締役社長：田中仁）は、企業の採用担当者100名と昨年5月に就職活動を終えた直後の大学生・大学院生100名に対して、「第一印象」が採否に及ぼす影響や両者間の意識の違いを明らかにする実態調査を行いました。採用担当者と就活生の間にあるギャップが浮き彫りになるとともに、面接官に印象を残す“演出”の一つとして、実はメガネの活用が有効であることが分かりました。



**ほぼ全ての採用担当者が「第一印象」を重視
志望動機・学歴よりもコミュニケーション力・外見が重要**

面接において第一印象が大切と言われて久しい中、今回の調査でも採用担当者の97.0%が第一印象は面接の可否に影響を及ぼすと回答し、改めてその重要性が確認されました。何十人・何百人という就活生を面接する採用担当者の「第一印象」に残ることは、採用を勝ち取る上で最も重要なポイントの一つと言えます。

今回の調査で挙げた第一印象を決定づける要素としては、「話し方(85.0%)」「表情(68.0%)」「会話の内容(64.0%)」といったコミュニケーションに関する項目に加えて、「外見(57.0%)」の重要性も明らかになりました。一方、「志望動機(23.0%)」「ES・履歴書の内容(13.0%)」「学歴(9.0%)」などが第一印象に与える影響は小さい結果となり、個人の能力や資質といった内面よりも、見た目や話し方といった外面的要素の方が、大きく割合を占めている傾向が分かりました。

**みんなと同じ格好が安心、は間違い!?
リスクを冒したくない就活生と面接官のギャップ**

就活生の多くは、「悪目立ちしたくない」「リクルートスーツでない印象が悪くなると思う」といった理由から外見的なアピールに対する意識が低く、面接の際に外見で個性を出すことに取り組んでいた就活生は、男性で24.0%、女性で6.0%と低い値でした。一方、面接官の半数以上(54.0%)は「外見でもっと個性を出しても良い」と考えており、保守的な就活生と多くの学生を見ている面接官との間にある「外見」への認識のギャップが浮き彫りとなりました。

**結局、顔が第一印象を決める!?
面接官の3人に1人がメガネは印象に残ると回答**

化粧や髪型で後天的に個性を出すことができる女子と違い、男子は個性の演出をしにくいのが実情です。そうした中で、男子就活生にとって「メガネ」は気軽に取り入れられて個性や知性を演出できるアイテムと言えます（「スーツ」「ネクタイ」に続き、採用担当者の3人に1人が印象に残ると回答）。

なお、業種を問わず、採用担当者に好印象を与えるメガネとしては、数ある中から「シャープな印象のシートメタル」や「今時で上品な細身の黒ウエリントン」が挙がりました。

調査概要

<採用担当者調査>

- 対象者： 新卒採用面接に携わった経験がある社会人
- サンプル： 100 サンプル
- 実施時期： 2014年5月（2015年入社予定新卒者の採用面接ピーク時期直後）
- 調査方法： インターネットによるアンケート調査



<就活生調査>

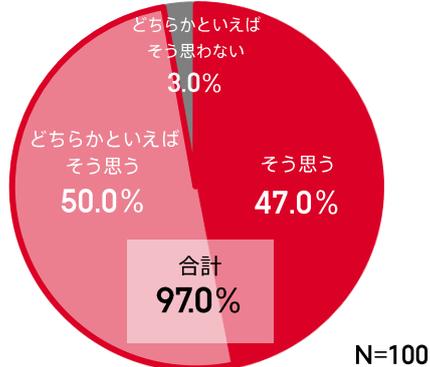
- 対象者： 2013年4月～2014年5月までの期間に、就職活動を行った大学生・大学院生（2015年入社予定者）
- サンプル： 100 サンプル(男性 50 サンプル/女性 50 サンプル)
- 実施時期： 2014年5月～6月（2015年入社予定新卒者の採用面接ピーク時期直後）
- 調査方法： インターネットによるアンケート調査

調査詳細

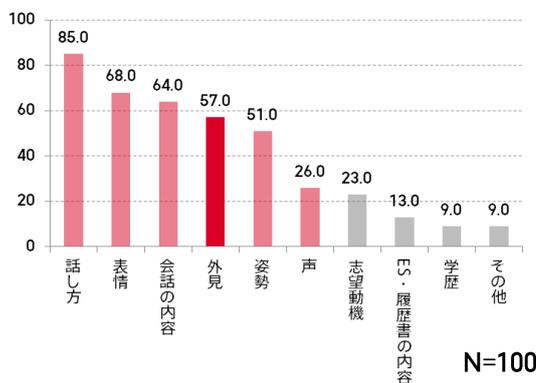
■採用担当者は「第一印象」を重視。コミュニケーション力だけでなく「外見」も重要。

就活生の「第一印象」の良し悪しが、合否に影響すると答えた採用担当者は 97.0%にも上り (Q1.)、採用における「第一印象」の重要性が浮き彫りになりました。また「第一印象」を決定する要素として、多くの人が「話し方 (85.0%)」「表情 (68.0%)」「会話の内容 (64.0%)」といったコミュニケーションに関する項目を挙げる一方、「外見 (57.0%)」が第一印象に与える影響も大きいという結果となりました (Q2.)。

Q1.「第一印象」の良し悪しは、面接の合否に影響すると思いますか。(SA)



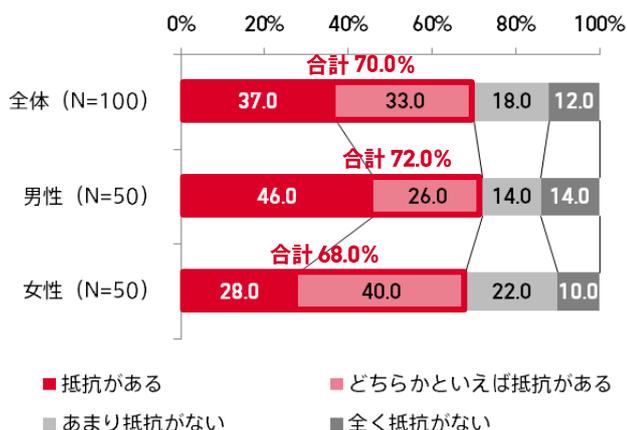
Q2.面接の際、「第一印象」を決定づける要素は何だと思いますか。(MA)



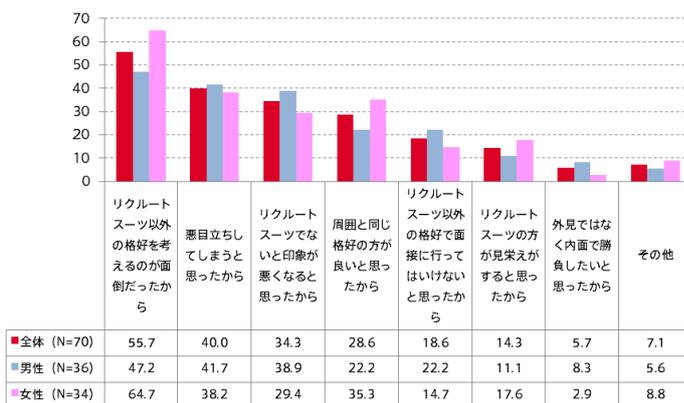
■就活生は外見で個性を出すことに消極的だが、面接官の半数以上はもっと外見で個性を出して良いと思っている。

就活生の 70.0%は、たとえスーツの着用が指定されていないとしても、リクルートスーツ以外の服装で面接に臨むことに抵抗を感じています(Q3.)。その理由としては、「リクルートスーツ以外の格好を考えるのが面倒だったから (55.7%)」「悪目立ちしてしまうと思ったから (40.0%)」「リクルートスーツでない印象が悪くなると思ったから (34.3%)」「周囲と同じ格好の方が良いと思ったから (28.6%)」といった回答が上位に挙がっています (Q4.)。

Q3.リクルートスーツの着用が指定されていない場合、リクルートスーツ以外の服装で面接に臨むことに抵抗はありますか。(SA)



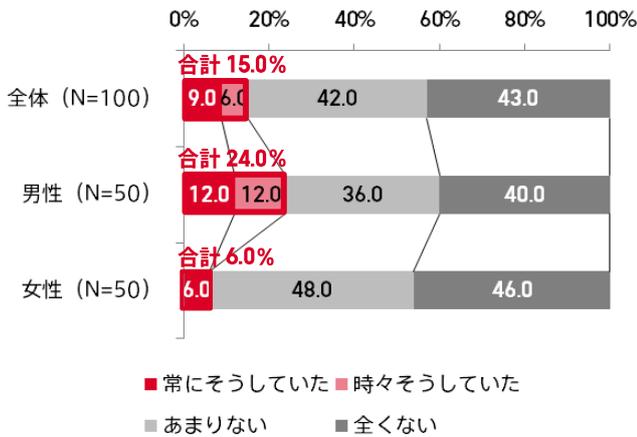
Q4.リクルートスーツ以外の格好で面接に臨むことに抵抗があるのは何故ですか。(MA)



また、リクルートスーツを着用した際に、髪型や化粧、シャツやネクタイなどの衣服、鞆や時計、メガネなどの小物で個性を出すことに取り組んだ経験がある就活生も少数でした (Q5)。

いわゆる“就活ファッション”で行う就職活動が定着している中で、外見で個性を主張することに消極的になっている現代の就活生の姿が浮き彫りになりました。

Q5. リクルートスーツを着用する際、外見で個性を出したことはありますか。(SA)

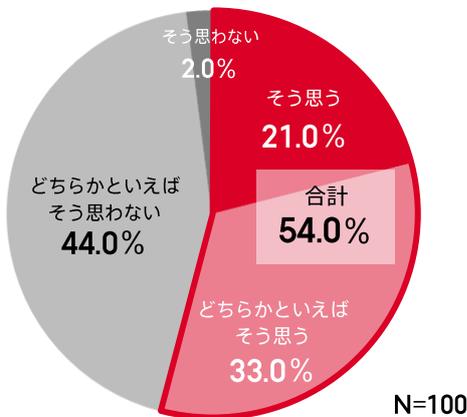


一方、採用担当者の半数以上(54.0%)は就活生に対して、外見でもっと個性を出しても良いと思っていました (Q6)。

その理由としては、「服装からも個性をみたい。」「第一印象で自分らしさをアピールできると思う。」「面接は他者との比較の場なので、没個性は競争には不利だと思う。」といった外見からも就活生の個性を読み取りたいというものから、「みんなと同じだからという理由の人とは、仕事を一緒にやっていけないと思う。」といった手厳しい意見まで (Q7)。

採用担当者と就活生の間には、「外見」を巡って採り合いのギャップが生まれていました。

Q6. 就活生に対して、外見でもっと個性を出しても良いと思いますか。(SA)



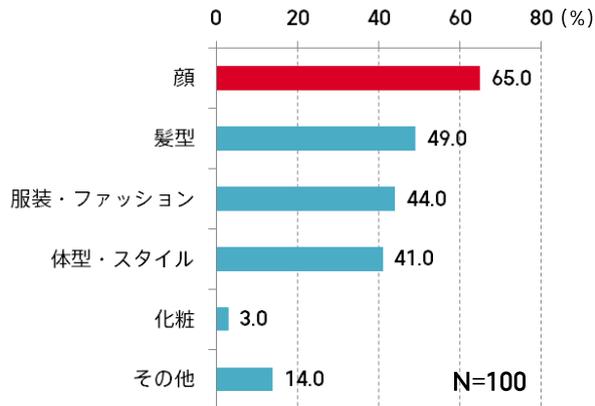
Q7. 就活生に対して、外見でもっと個性を出しても良いと思う理由を教えてください。(FA)

- みんな同じ色・形の格好をしているが、TPOに合わせて変えていい部分もあると思う。(40代女性/その他)
- みんなと同じだからという理由の人とは、仕事を一緒にやっていけないと思う。(40代女性/サービス、飲食)
- 外見で個性を出すことは賭けに近いが、印象には残ると思う。(40代女性/マスコミ、広告)
- 第一印象で自分らしさをアピールできると思う。(40代女性/製造)
- 面接は他者との比較の場なので、没個性は競争には不利だと思う。(50代女性/その他)
- その人のセンスが分かるから。(50代男性/IT関連)
- 画一的では面接官に印象を与えることができず、その他大勢にくくられてしまうと思う。(40代男性/商社、流通)
- 外見も大きな自己表現だと思う。(50代男性/IT関連)
- 同じようなリクルートスタイルでも、素材やブランドを精選し、個性を出して欲しい。(50代男性/その他)
- リクルートスタイルであっても個性を発揮できることはあると思う。(50代男性/商社、流通)

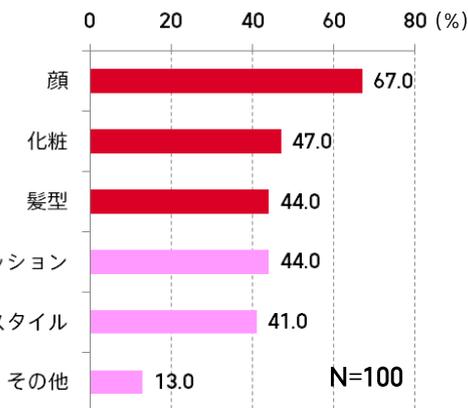
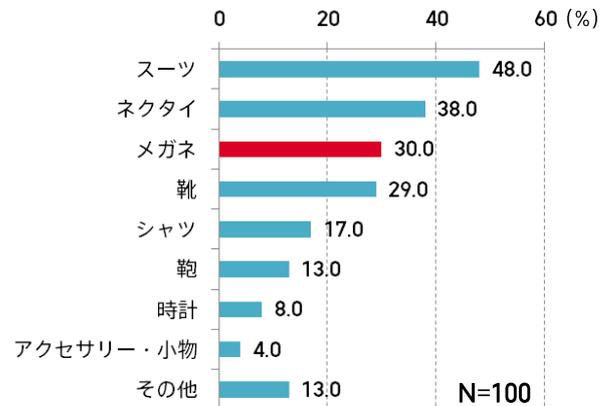
■外見で印象に残るのは、やはり「顔」。化粧や髪型で個性が出しづらい男子にとってメガネは良アイテム！

面接の際、男子就活生の外見で第一印象に残りやすい部分は「顔」がトップとなりました（Q8）。しかし、男子就活生の場合、化粧や髪型で顔周辺の外見に個性を出せる女子就活生と違い、顔周辺の個性を出しにくいのが実情です。そうした中で、男子就活生にとって、メガネは気軽に取り入れられて個性や知性を演出できるアイテムと言えます。実際に、30.0%の採用担当者が、印象に残るアイテムとして「メガネ」と回答しています（Q9）。

Q8.面接の際、男性の外見で第一印象に残りやすい部分は何ですか。（MA）



Q9.面接の際、男性の外見で第一印象に残りやすいアイテムは何ですか。（MA）



■女子就活生の外見で印象に残りやすいポイントは...

ちなみに、女子就活生の外見で印象に残りやすいポイントBEST3は「顔」「化粧」「髪型」という結果でした（Q10）。首よりも上の部分が印象に残りやすいという点では男子就活生と同様の傾向ですが、化粧や髪型などで外見に工夫をできる余地は、女子就活生の方が大きそうです。

Q10.面接の際、女性の外見で第一印象に残りやすい部分は何ですか。（MA）

■採用担当者が選ぶ「印象の良いメガネ」とは？

多くのメガネから採用担当者が選んだ、男子就活生がかけていて良い印象が残ると思うメガネは、“無難すぎず、派手すぎず、素材や形に個性があるフレーム”に票が集まりました。トップは「シャープな印象のシートメタル（47.0%）」次いで「今時で上品な細身の黒ウエリントン（29.0%）」という結果でした。また、女子就活生の場合は、形はベーシックながらも、表情を明るく華やかにさせる暖色系アセテートフレームの印象が良いという結果になりました。

採用担当者の支持が集中した男子就活生がかけていて良い印象が残ると思うメガネ



MMF-13A-364 93 5,900円(+税)

シートメタル

業界を問わず、採用担当者の半数近くから支持を集めたメガネタイプ。シャープなラインが知的な印象を演出し、マットな質感でセンスの良さもアピールできます。



MRF-13-515 97 5,900円(+税)

細身のウエリントン

シートメタルに次いで支持を集めたのは、ベーシックながらも垢抜けた印象のウエリントンタイプ。大きめのフレームが存在感を演出します。

女子就活生におすすめのメガネは

カラー



CCF-14S-137 28 5,900円(+税)

表側と内側のバイカラーがアクセント。さりげなく見える色使いが上品さを引き立てます。

オーバル



LRF-13-403 82 5,900円(+税)

フォーマルすぎないオーバル型が優しい印象を演出。透き通ったブラウン色で清潔感をアピール。

※該当商品は、店頭またはWEBでお求めいただけます（店舗により、在庫状況が異なる場合がございます）。<http://www.jins-jp.com/st/syukatsu/>

当リリースに関するお問合せ先

(株) ジェイアイエヌ 広報担当 渡辺・官野
 TEL : 03-5275-7401 / FAX : 03-5275-7402 / Mail to : pr@jin-co.com
 JINS PR 事務局<(株)サニーサイドアップ内> 担当 小林・飯島
 TEL : 03-6894-3200 / FAX : 03-5413-3050 / Mail to : jins@ssu.co.jp